

大阪市青少年問題協議会 議事要旨

1 日時

平成29年11月21日（火）午後2時～午後4時

2 場所

大阪市役所 5階 特別会議室

3 出席者

(会長・委員)

森栗会長・池永委員・大成委員・加藤委員・木村委員・葛西委員・古島委員・
竹村委員・棚瀬委員・中田委員・中橋委員・中山委員・西委員・西岡委員・
富士原委員・松山委員・矢野委員

(本市)

内本こども青少年局長・長沢こども青少年局理事・稲木こども青少年局企画部長・
杉谷こども青少年局企画部青少年課長・松原こども青少年局企画部放課後事業担当課長・
新堂こども青少年局企画部貧困対策担当課長・音田こども相談センター相談支援担当課長・
山咲教育委員会事務局首席指導主事・児玉福祉局生活困窮者自立支援担当課長・
中園淀川区役所総務課長

4 議題

- (1) 大阪市青少年問題協議会の概要について
- (2) 大阪の少年非行の現状について
- (3) 青少年にかかる課題に対する大阪市の施策・事業について
- (4) 大阪市青少年指導員・青少年福祉委員制度の現況について
- (5) 地域における青少年の居場所づくり事業にかかる有識者派遣事業について
・活動報告（淀川区）

5 議事要旨

- ① 開会
- ② 出席委員紹介
- ③ 開会あいさつ
- ④ 会長選出

- ⑤ 議案（1）「大阪市青少年問題協議会の概要について」事務局より説明

- ⑥ 議案（2）「大阪の少年非行の現状について」池永委員より報告、各委員より意見

<報告内容>

- ・大阪では、補導件数は年々減少を続けている。
- ・非行の中心は中学生で、約4割を占めており、全国平均を上回る。
- ・一度非行すると再非行率が高い。また、少年特有として友人と共犯することも多い。
- ・大阪の非行は、表面上、件数は減っているが、内情は根が深いといえる。
- ・ネット非行の問題として、座間の殺人事件が盛んに報道されているが、ネットの問題にどう取り組んでいくかの問題提起をされていると思う。
- ・府警としては、これらのことから少年サポートセンターを中心に街頭での補導活動、非行防止教室、継続的な指導、立ち直り支援、居場所づくりに取り組んでいる。臨床心理士の職員も配置している。

- ・サイバー空間については、ネットパトロールを推進している。
- ・警察だけの取り組みだけでは十分ではない。支援や居場所づくりはオール大阪で取り組んでいきたい。

<主な意見>

- ・非行の問題、インターネットの問題、薬物の問題、自殺の問題など、地域における青少年、とくに中学生をとりまくさまざまな問題は、警察や少年サポートセンターだけでは対応できないため、連携しながら一緒に考えていくことが重要であると思う。

⑦ 議案（3）「青少年にかかる課題に対する大阪市の施策・事業について」事務局より報告

⑧ 議案（4）「大阪市青少年指導員・青少年福祉委員制度の現況について」事務局より報告、各委員より意見

<主な意見>

- ・今期 50 歳定年を迎える方が非常に多く、人材確保が大変な状況である。各区で実情にあわせてしてもらっており、定年の議論もされているが、人材不足から定年を延ばすとなれば、一時的に運営は楽になるかもしれないが、結局同じ状況に直面することになるため、若い人を確保する努力が必要である。
- ・そのためには広報活動に力をいれたり、制度も大事だが、活動内容について青少年指導員自身がやりがいを感じる効果的なものである必要や、質の向上をめざし各種研修に力をいれている。また、やらされ感について指摘されているが、そのときのメンバーにもよるところがあるので空気づくりを話し合い、向上をめざしている。
- ・現在の子どもたちにとって、スマホ依存が問題だと考えている。これからより大きくなっていく課題だと考えており、犯罪にもつながっていく可能性もあることから警察を中心に組み込んでいかないといけないと思う。
- ・スマホ依存の話は、母子世帯の住宅事情にも関係していると考えている。部屋が1つしかないスマホしかなく、自分の居場所が住まいの中になく子どもがたくさんいる。

⑨ 議案（5）「地域における青少年の居場所づくり事業にかかる有識者派遣事業について
・活動報告（淀川区）」事務局・淀川区より報告、各委員より意見

<主な意見>

- ・ほかの区でも、青少年指導員や青少年福祉委員、地縁団体等の方々とも連携して広げていく必要がある。そして、こどもの問題には、当協議会の委員みんなが連携して関わってけると良い。
- ・大阪では、医師が地域の問題に注目されており、宿題カフェなどさまざまな展開をみせているので、連携をとれるといいと思う。
- ・ほかにもメディカルカフェやこども食堂をしているが、周知の方法が課題である。

⑩ その他「大阪市こどもの貧困対策について」事務局より報告、各委員より意見

<主な意見>

- ・貧困対策は、こどもの居場所づくりと深くクロスしている。貧困対策、こどもの居場所づくりは区役所で連携して進めていくと思うので、当協議会の委員の皆さんの組織と区役所が連携し、一緒になって進めていただけると良いと思う。